

## ご使用上の注意

“家に帰る”の著作権は(有)ビカミングシステムズが有します。  
“家に帰る”が、直接又は間接的にいかなる損害を生じさせても、弊社は一切の責任を負いません。また、機器や媒体が原因の損害につきましても、弊社は一切の責任を負いません。よって、弊社は”家に帰る”に関するいかなる保証も行いません。さらに、”家に帰る”を使用した結果の影響に関しましても、一切責任を負わないものとします。  
弊社は、バージョンアップ、不具合修正の義務を負いません。

ダウンロード/使用する場合は上記を了承したものとされます。  
本アプリは運転者が操作するように設計されていません。  
必ず運転者ではない同乗者により操作を行なってください。

マップ表示/ルート検索/ストリートビューは Google のサービスに依存していますので、結果は Google の仕様に依存します。また、これらの Google のサービスが終了した場合には、それに依存する機能は動作しなくなります。  
マップ/ルート検索結果/ストリートビューは Google 及びそれに準ずるものに著作権があります。

利用規約：<http://www.google.co.jp/accounts/TOS>  
を確認してください。

ご意見/ご希望/バグ報告などは HP の  
Twitter <http://twitter.com/supportsX>  
[support@becomingsystems.com](mailto:support@becomingsystems.com) までお願いします。

## 変更履歴

Ver1.0.1	P4	ルート案内地点のマークの吹き出しに住所を表示するように変更 住所が検索できない場合は緯度／経度を表示します。
----------	----	---

## はじめに

対応 OS : iOS5.0 以降  
 対応機種 : iPhone4 以降、iPad2 以降推奨

“家に帰る”は、災害などで交通機関が使えなくなった際に徒歩で自宅に帰ることを支援するための Google マップを利用したアプリです。災害時にアクセス集中や規制により携帯の回線が使用できなくインターネットに接続できなくなった場合のために、自宅までのマップを保存することが可能です。

“家に帰る”は、徒歩での使用を主に想定しています。車などでのカーナビゲーション用途の使用には、アプリ”ナビゲーターX”をご利用ください。

インターネットに接続可能な時は、iAd(広告)が表示される事があります。

表示は縦／横の表示に対応しています。ナビゲーション中でも縦横の変更が可能です。

最後に検索したルートは保存され、再起動時に表示されます。

**iPhone/iPad/iPod Touch に対応していますが、搭載メモリが 256 MB の iPhone3GS 以前／iPad 初代などの機器は、自宅へのルートの一括読み込み時にメモリー不足により警告が表示されるか異常終了する事があります。その場合には、設定でメモリー節約モードをオンにしてください。**

## 起動画面

**我が家へ** ルート案内を開始します。検索されたルートがない場合は、現在位置の軌跡を緑の線で表示します。

**ルート検索** ルート検索、出発/目的/経由地の指定やアプリ設定のメニューを表示します。

**マップ** 自宅へのルートのマップ保存や保存マップ一覧表示のメニューを表示します。

**📍** マップの表示方法を変更します。起動時後、1回タップで現在位置に移動し、北を上に表示したまま現在地が中心になるように表示します。

**📍** もう一度タップすると、iPhone の上 (iPhone4 以降は立てた場合裏側、以前の機種は水平のみ対応) の方向を上にしてマップが回転して現在位置を中心にして表示します。iPhone の方向を検知するのは、磁気コンパスを使用していますのでマップの表示方向は、進行方向ではなく iPhone の向いている方向です。

もう一度タップすると、現在位置の追従を解除して北を上にしてマップを表示します。



## 使用方法

### ① 自宅へのルートの検索

出発地／目的地／経由地の指定を行ないます。ルート検索ボタン **ルート検索** を押してください。右のメニューがポップアップします。



選択ボタンで指定する地点を選んでください。青く選択された種類の地点を指定します。

1. 出発地指定：出発地をタップして出発地を指定します。
  - ・マップでタップ：マップ上で希望する地点付近をタップするとピンがドロップします。位置の調整は、ピンを長押しするとピンが上にあがり移動可能になります。そのまま、希望の位置に指を移動して離します。
  - ・現在地：現在地にピンがドロップします。

2. 目的地の指定：同様にして目的地を指定します。

3. 経由地の指定：同様にして経由地を指定します。指定した順番に経由しますので、経由する順に指定してください。

出発地/目的地（経由地は任意）を指定したら、もう一度 **ルート検索** を押して検索メニューを表示します。3番目の”ルート検索”ボタンを押すとルートを検索して表示します。設定で”代替ルート”をオンにしていると最大3つまでルートを検索します。経由地を指定している場合には検索されるルートは1つです。出発地/目的地の位置によりルート検索が失敗する場合があります。

3 検索されたルートの案内地点のマークをタップすると、コールアップ表示され、その地点のルート案内と住所あるいは緯度／経度が表示されます。



をタップすると、その地点のストリートビューがある場合には、表示されます。



### ② 我が家へのルート案内開始

**我が家へ** をタップするとナビゲーションを開始します。縦／横表示に対応しています。ナビゲーション中でも表示方向の変更は可能です。

**注) コンパスの校正が正しくないとマップの回転が不正確になる事があります。コンパス校正のメッセージが表示されたら必ず校正を行なってください。**

: 次の交差点などのルート案内の地点番号  
 1.6km : 次のルート案内地点までの現在地点からの距離



### ③自宅へのルートの保存

自宅へのルートを保存するには **マップ** を押します。右のメニューが表示されます。保存されるマップの範囲は、“設定”の”保存マップサイズ”の”広い”、“狭い”で指定できます。広い：

狭い：縦約 1km 横約 700m

東京新橋～鎌倉まで約 50km を”狭い”で保存すると約 80 枚になります。

**注)使用できるメモリが少ない場合（搭載メモリが少ない：256MB や多くのアプリを起動したままの状態になっている）は、マップの読み込みに失敗し、アラートが表示されるかアプリが終了する事があります。アラートが表示された場合は、メモリ節約モードが自動的にオンになります。異常終了した場合は、設定でメモリ節約モードを恩威してください。**

**個々のマップの読み込みには時間が掛かりますので、マップの保存には携帯回線ではなく、WiFi 回線で行なってください。携帯回線では保存されたマップが不完全な事があります。**



1. マップの保存：タップすると自宅へのルートのマップの保存画面が表示されます。

2.  をタップすると表示しているマップを保存します。  の点滅しなくなって、表示中のマップがすべて表示されてからボタンを押してください。マップが保存されると、次の地点が表示が切り替わります。マップの保存が終了したメッセージが出るまで繰り返してください。

3. 保存マップの確認：

“View Maps”ボタンをタップすると保存マップ一覧画面が表示されます。各マップをタップするとそのマップの拡大されたものが表示されます。拡大マップは、ピンチアウトで拡大が可能です。



## ルートサマリーメニュー

代替ルートをオンにすると、最大3つまでのルートを同時に検索します。各ルートの行をタップしてナビゲーションするルートを切り替えます。

上段には、ルートの総距離～総旅程時間が表示されます。下段には、各ルートのサマリーが表示されます。



☰ をタップすると、右図のように各ルートの交差点などでの案内が表示されます。

📍 3 : 付近の Google ストリートビューが表示されます。表示されない地点もあります。



## 設定

- ▶ 表示距離単位：ルートの総距離や交差点までの距離表示の単位を指定します
- ▶ ルート検索モード：徒歩、自動車、自転車でのルートを検索します。現在、自転車は日本ではサポートされていません。
- ▶ 高速道路利用しない：オンにするとルート検索で高速道路を利用しません。
- ▶ 有料道路利用しない：オンにするとルート検索で有料道路を利用しません。
- ▶ 代替ルート：オンで最大3つまでのルートを一度に検索します。検索条件により検索できるルート数は変化します。経由地を指定した場合には検索されるルートは1つです。
- ▶ スリープタイマーオフ：オンにすると休止状態になりません。
- ▶ 近接センサー：オンで近接センサーが有効になります。ポケットに入れた時など、バッテリーの消費が低くなります。
- ▶ 保存マップサイズ：自宅へのルートを保存する時に保存されるマップの表示範囲を指定します。  
 広い：縦 約 1800m 横 約 1200m  
 狭い：縦 約 1200m 横 約 800m
- ▶ メモリ節約モード：オフの時、“自宅へのルートの読み込み”では保存されたすべてのマップを一度に読み込みます。使用できるメモリーが少ない場合、読み込みに失敗しアラートが表示されます。(最悪アプリが異常終了する場合があります) その場合”メモリ節約モード”をオンにして再度読み込んでください。オン時には、現在位置を含むマップの前後1枚ずつ計3枚のマップを読み込み表示します。位置が移動するに従い表示するマップは自動的に移動します。

